

平成24年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費
6項 社会教育費
4目 博物館費

博物館(0857-26-8042)
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)山陰海岸ジオパーク映像資料充実事業	21,134	0	21,134				21,134	
トータルコスト	23,548千円(前年度:0千円)[正職員:0.3人 非常勤職員0.1人]							
主な業務内容	映像制作委託業者選定・契約等							
工程表の政策目標(指標)	教育振興基本計画に掲げた入館者目標値の実現 (平成25年度までに0.4万人増、平成24年度:入館者数6.3万人) 教育振興基本計画に掲げた教育普及活動への入館者目標値の実現 (平成25年度までに0.1万人増、平成24年度:0.3万人) 来館者の施設・サービスに対する満足度の向上							

事業内容の説明

1 事業の概要

山陰海岸ジオパークの地形及び生物に関する調査研究対象の映像を収録し、臨場感あふれる「3D立体映像」として山陰海岸学習館の来館者等に公開することで、ジオパークのさらなる魅力を県内外に発信する。

2 事業内容

(単位:千円)

事業区分	予算額	事業内容
(1)3D立体映像の制作委託費	17,197	・空撮映像撮影、陸上・船上(遊覧船)・海中映像撮影 ・空撮・海中等映像制作 【映像ストーリー】《15分程度、1種》 ○衛星写真やCG等によりジオパーク全体と鳥取県内エリアを紹介。 ○陸上や遊覧船から見える砂丘や浦富海岸の風景を紹介した後、モーターパラグライダーによる空撮と浦富海岸の海中の生き物を紹介。 【制作スケジュール】(予定) ○7~9月/撮影、11~12月/編集、1月/公開
(2)3D立体映像の投映システム構築費	3,937	・3D専用プロジェクター ・2D・3D共用スクリーン ・3D専用メガネ洗浄機 等
合計	21,134	

【債務負担行為要求】

- ・25~29年度……投映機器等リース料

3 これまでの取組状況、改善点

- ・山陰海岸学習館は、平成22年度にリニューアルし併せて地学系学芸員を採用する等の充実も図り、来館者への適切な対応とサービスに努めた結果、来館者数や学芸員の派遣要請数等が大幅に増加している。
- ・展示資料や主催講座等の更新・充実を図っているが、映像資料の充実が遅れており、特にプロジェクター投映の映像資料は1種しかなく、来館者等から「他の映像が見たい」との声が強いこと、及び平成26年度の世界ジオパーク再審査に向けた「ジオパークの価値向上」等の課題への有効な対策になることから、映像資料の充実を図り更なる事業発展と来館者数等の増に努める。